

除草剤
塩素酸塩粒剤

デゾレート[®]AZ粒剤

農林水産省登録 第23761号

((株)カーリット登録)

性状：類白色粒状

毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指していう通称）

危険物：非該当

有効年限：5年

包装：5kg×4

有効成分：塩素酸ナトリウム・・・・50.0%

除草剤分類

—

デゾレート[®]は(株)カーリットの登録商標です。

特長

- 非選択性の土壤処理型除草剤で、ササ類、竹類、ススキ等の難防除雑草木に高い効果を示します。
- 水田刈取後の処理により、次年度の雑草発生を抑えます。
- 無人航空機による散布が可能です。

適用雑草木名及び使用方法

作物名	適用場所	適用雑草木名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	塩素酸塩を含む農薬の総使用回数
開墾後に栽培する農作物等	開墾地	一年生及び多年生雑草 雑かん木 ササ類 ススキ	雑草生育期（積雪時及び土壤凍結時を除く）	15~25kg/10a	—	全面均一散布 空中散布 無人航空機による散布	—
まつ類 からまつ えぞまつ とどまつ	地ごしらえ	一年生及び多年生雑草 雑かん木 ササ類 ススキ	雑草生育期（積雪時及び土壤凍結時を除く）	15~25kg/10a	2回以内	全面均一散布 空中散布 無人航空機による散布	3回以内
	下刈り					全面均一散布 空中散布 無人航空機による散布	
	地ごしらえ 又は下刈り	ススキ	雑草生育期	30g/株径20cm、 60g/株径30cm、 85g/株径40cm	1回	株処理	
ぶな かんば	地ごしらえ	一年生及び多年生雑草 雑かん木 ササ類 ススキ	雑草生育期（積雪時及び土壤凍結時を除く）	15~25kg/10a	2回以内	全面均一散布 空中散布 無人航空機による散布	3回以内
	下刈り					全面均一散布 空中散布 無人航空機による散布	

作物名	適用場所	適用雑草木名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	塩素酸塩を含む農薬の総使用回数
すぎ ひのき	地ごしらえ	一年生及び 多年生雑草 雑かん木 ササ類 ススキ	雑草生育期（積 雪時及び土壤凍 結時 を除く）	15~25kg/10a	2回以内	全面均一散布 空中散布 無人航空機による散布	3回以内 (全面土壤散布は1回以内、但し当該処理をする場合には雑草茎葉散布、全面均一散布、空中散布、無人航空機散布及び株処理は合計1回以内)
	下刈り			10~20kg/10a		全面均一散布 空中散布 無人航空機による散布	
	地ごしらえ 又は下刈り	ススキ	雑草生育期	30g/株径20cm、 60g/株径30cm、 85g/株径40cm	1回	株処理	
樹木等	公園、堤とう、 駐車場、道路、 運動場、宅地、 のり面等	一年生及び 多年生雑草	雑草 生育初期 ～中期	15~25kg/10a	3回以内	植栽地を除く 樹木等の周辺地に 雑草茎葉散布	3回以内 (全面土壤 散布は1回以内、 但し当該処理を する場合には 雑草茎葉散布は 1回以内)
		竹類	生育期	45~60kg/10a	1回	植栽地を除く 樹木等の周辺地に 全面土壤散布	
水稻 (水稻刈取跡)	水稻刈取跡	一年生雑草及び 多年生イネ科雑草	水稻刈取後（秋 期雑草 生育期）	20~25kg/10a	—	水稻刈取跡に 全面土壤散布	—
		セリ		20~40kg/10a			
		オモダカ		30~40kg/10a			
水稻 (水田畦畔)	水田畦畔	一年生雑草及び 多年生広葉雑草	水稻刈取後 雑草生育期	20~40kg/10a	—	全面土壤散布	—
水田作物、 畑作物 (休耕田)	休耕田	一年生雑草	雑草生育期	30~60kg/10a	—	全面土壤散布	—
		多年生雑草		40~60kg/10a			

使用上の注意事項

- 使用量に合わせて秤量し、使いきってください。
- 本剤は、主として根から吸収されて雑草木を枯死させる除草剤で、ススキを抑制、枯殺するには株元やその周辺にスポット散布してください。
- 雑かん木、ススキ、一年生及び多年生雑草防除に使用する場合は、対象雑草木が萌芽し、新葉が展葉を始めた時期に散布してください。
- 地ごしらえの場合は、手まき、手動または、風速の大きい動力散布機で地ごしらえ地全面にまき残しのないように散布してください。
- 下刈りの場合は、風速を小さくした動力散布機で茎葉または土壤表面に均一に散布してください。
- 本剤は、空中散布の場合、ヘリコプター用微粒剤散布装置によって散布してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ってください。
 - 散布は散布機種の散布基準に従って実施してください。
 - 散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - 散布薬剤の飛散によって他の作物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意してください。
 - 水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。
 - 事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整してください。
- 降雨時の散布、または降雨の予想される時の散布は、効果を減ずるので散布を見合わせてください。
- 下刈りの場合、降雨時または降雨後など、植栽木の茎葉がぬれている時の散布は、薬害を生じるおそれがあるので、植栽木をさけて散布してください。
- 開こん地、または林地の地ごしらえに使用した場合、散布後3ヶ月以内は樹木の植付、は種などはしないでください。

- 下刈りに使用する場合、植付当年の使用はしないでください。
- 本剤を水稻刈取跡に使用する場合には、次の事項に注意してください。
 - 本剤は一年生雑草及び多年生イネ科雑草防除を目的として使用し、多年生イネ科雑草を除くウリカワ、ミズガヤツリなどの多年生雑草には効果が期待できないので注意してください。
 - 一年生雑草および多年生イネ科雑草防除に使用する場合は、水稻刈取後、秋期雑草生育期に使用してください。
 - オモダカに使用する場合は、水稻刈取後できるだけ早く使用してください。
 - 本剤は排水良好な一毛作田で使用し、散布前に落水し、全面に均一に散布してください。
 - 本剤の連用はさけてください。
- 植栽地を除く樹木等の周辺地で使用する場合は、薬剤が樹木類等の植栽地に流入または飛散するおそれのある場所等では使用しないでください。また、樹木類等有用植物の根が分布していると思われるところでは使用をさけてください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤は従来品に比べて難燃性に製剤していますが、散布前後には散布機をよく清掃して油や汚れを拭き取ってください。
- 散布時本剤が身体や作業衣に付着の少ないよう風向等に注意し、散布したところを歩かないようにしてください。
- 本剤のしみこんだ作業衣は、火気に対して燃えにくくなっていますが、作業後水洗してください。
- 水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。
- 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、容器、空袋等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。

安全使用上の注意事項

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 使用の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをしてください。
- 公園、堤とう等で使用する場合は、使用中及び使用後（少なくとも使用当日）に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 本剤は家畜が好んで食べて中毒を起こすことがあるので保管に注意し、また使用直後の使用区域への家畜の放飼は行なわないでください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

保管に関する注意事項

- 本剤はリン、イオウ、アンモニア塩類およびアンモニア性肥料、ガソリン・灯油等の油類、強酸性物質、木・繊維類のような可燃物との混合は危険なので、同一保管をさけてください。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。